

TOPICS

- ・株式会社DAI（うま屋）と経営統合しました！



お店の味を



お家でも!



[> 詳しく見る](#)

※パッケージ変更の可能性がります。

株式会社DAI（うま屋）と経営統合！！



この度、ライズアップグループは株式会社DAIと経営統合をし、ライズアップ・サンラックス・うま屋の3つのグループがともに仲間として、新たなスタートを切ることとなりました。

今回は植松社長のインタビューを掲載いたします。

社長インタビュー

「新しい仲間とともに、100年企業へ向けて挑戦を続ける」

Q. 今回、うま屋をグループに迎えた理由を教えてください。

昨年、うま屋創業者である大喜多会長よりお声掛けをいただいたことがきっかけです。私自身、サンラックス・ライズアップ・うま屋、それぞれの強みや将来性を改めて考えました。その結果、お互いに成長できる可能性が大きく、グループとして大きなシナジーを生み出せると判断しました。異なる業種だからこそ、同じ視点に偏ることなく、さまざまな角度から物事を見ることが出来ます。それぞれの強みを活かしながら、新しい価値を生み出していきたいと考えています。

Q. 今後、どのようなグループを目指していきますか？

私が大切にしているのは「チャレンジすること」です。サンラックス、ライズアップ、そしてうま屋。それぞれの事業にはまだまだ大きな可能性があります。全部が業界1位を狙える位置にいると思います。現状に満足せず、新しいことに挑戦し続けることで、さらに成長していけると考えています。そして、その挑戦の積み重ねが、従業員一人ひとりが誇りを持てる企業につながると考えています。



Q. 社長から見た「うま屋」の魅力とは？

一番の魅力は、やはり味です。実は私自身、20年以上前に初めてうま屋のチャーハンを食べた時、そのおいしさに衝撃を受けました。もちろん味だけではありません。店舗を訪れると、従業員の皆さんが生き生きと働き、活気のある接客をされています。私は、その接客も味を支える調味料の一つだと思っています。今後は、うま屋のラーメンとチャーハンを東海地区を代表する「名古屋のソウルフード」と呼ばれる存在に育てていきたいと考えています。

Q. 今回、創業者である大喜多会長から事業を引き継ぐことについて、どのように感じていますか？

会社は創業者にとって子どものような存在です。自分で育て、大きくしてきた会社を託すということは、決して簡単な決断ではありません。だからこそ、その大切な会社の未来を任せる相手として選んでいただけたこと、託していただけたことを大変嬉しく思います。創業者が長年育ててきた会社には、多くの従業員やお客様との歴史、そして様々な想いが詰まっています。その想いを受け継ぎ、さらに発展させながら次の世代へつないでいくこと。それもまた、80周年という節目を迎えたサンラックスグループの新たな挑戦の一つだと考えています。

Q. 今回のグループ化で大切にしたいことは何ですか？

「感謝」と「リスペクト（尊敬）」です。グループ会社の間には上下関係はありません。全員が同じ目標に向かって進む仲間です。お互いを尊重し、感謝の気持ちを持ちながら協力し合うことが、グループ全体の成長につながると考えています。

うま屋とは：

愛知県を中心に展開するラーメンチェーン店。看板商品の「豚旨（とんこく）ラーメン」や名物のチャーハンが有名です。東海地区の知名度はほぼ100%！名古屋に来たら是非食べてくださいね！

うま屋HP→

<https://www.umaya.co.jp/index.html>

